

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：平成29年6月30日（金）10時30分～11時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
足立安全管理調査官、三澤安全審査官、塩見安全審査官、尾下安全審査官、元
嶋係員、小野係員、長崎技術参与、宮下技術参与
技術基盤グループ 安全技術管理官（核燃料廃棄物）付
南部技術研究調査官
福島第一原子力規制事務所
橋野副所長、久我原子力保安検査官、渡部原子力保安検査官
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクト計画部 担当3名 福島第一原子力発電所 担当3名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、以下の説明があった。
 - 1号機タービン建屋未調査エリア（計4カ所）については7月5日に滞留水の有無の調査を行う予定。滞留水が確認された場合は排水を行う。その後、早ければ7月6日に1号機D/G室及びH/B室内の滞留水を排水予定。
 - 保安規定第26条変更後における、当該条項の運転上の制限（LCO）逸脱後の具体的な対応方法について説明。
 - 1号機復水器内ホットウェル天板マンホールについて6月28日開放作業完了。等
- 原子力規制庁から、1号機D/G室及びH/B室内の滞留水のこれまでの排水履歴等の経緯について説明すること等を求めた。

6. その他

資料：

- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況 運転計画（2017年6月23日～2017年7月6日）
- 1号機T/B建屋未調査エリアの調査について
- 実施計画Ⅲ章第26条変更について
- 1号機復水器内ホットウェル天板マンホール開放について（速報）
- 汚染水等構内溜まり水の状況（2017.6.28時点）
- タンク建設状況